

地区防災ガイド策定会議（浜益区浜益地区）

【日 時】平成30年1月16日（火） 18時00分～19時10分

【会 場】浜益支所

【参加者】4名

津波浸水想定の変更に伴う検証について

- 避難経路については、前回（9月7日）話し合った経路と同じとする。
- それぞれ、近くの高台に避難することを申し合わせる。

土砂災害警戒区域等の追加指定に伴う検証について

- 土砂災害、水害についても同じく浜益コミセンとする。
- 実際の災害時は、どのような状態になるかはわからないので、個々人がその場、その場で状況を判断し避難経路等を考えることが必要である。例えば、道路が冠水等で避難できない状況となった場合は、自宅に留まることもひとつの手段である。

その他

- 災害時の自助・共助の重要性について、災害時の情報取得手段や市から発令する避難情報について情報提供する。
- 警察署から、災害等発生時の安否確認の実施について依頼。
（固定電話だけでなく、携帯電話の聞き取りも行っている。）
- 避難所開設にあたり、誰が最初に行っても運営できるように、マニュアルを作成。
- 自主防災組織の抜本的な見直しが必要。
（避難訓練の時、資機材の取り扱い・物品の確認を行う。）
- 安否確認を、支所、警察、自治会で行った場合、情報を対策本部で一本化できる体制を。